

相模中学校だより 6月号

令和4年6月17日 発行：校長 金子憲勝
(カラー版は学校ホームページに掲載しています)



令和4年度が始まり2ヶ月が経過し、1学期の大きな行事である修学旅行と校外学習を計画通り実施することができました。過去2年間は、感染症の影響を受けて計画通り実施できない行事が多かったので、年度当初はこの修学旅行や校外学習を計画通り実施できるのかについて心配していましたが、滞りなく行うことができ今は安堵しています。

6月4日(土)から6日(月)は、3年生の「京都・奈良」への修学旅行でした。新幹線で京都駅に着いた時にまず驚いたことは、人の多さでした。昨年度は12月18日(土)に修学旅行に行ったのですが、その時は京都駅に着くとすぐにバスに乗ることができ、奈良公園内も順調に移動することができました。ところが、今年度は京都駅に着くなり、多くの修学旅行生等がいるためにバスに乗車するまでに時間がかかり、その後の奈良公園内での行動も半年前とは大きく違うものでした。そのため、2日目や3日目の行動が心配になりましたが、生徒たちは事前準備を生かして立派に行動し、無事に修学旅行を終えることができました。

続いて、6月9日(木)は、1年生は「足柄森林公園丸太の森」へ、2年生は「横浜みなとみらい」へ校外学習に行きました。1・2年生共に、過ごしやすい天気の下で活動することができ、充実した時間を過ごすことができたとの報告を受けています。今回の相模中だよりでは、その修学旅行や校外学習を終えての生徒代表の言葉を掲載しますので、お読みください。

【1年生の校外学習の実行委員長】 1年4組 友田 歩花

私たちは、この校外学習を通して学年やクラスがよりまとまったと思います。なぜなら、カレー作りの時は班などで協力できたし、係などの仕事では他のクラスと協力して活動できたと思うからです。しかし、各クラスまだまだ課題があると思うので、みんなで呼びかけをして、よりよいクラスや学年にしていきたいと考えています。



【2年生の校外学習の実行委員長】 2年4組 杵淵 凌士

僕たちは、6月9日(木)に「横浜みなとみらい」へ行ってきました。校外学習に向けて、一人一人が学習したテーマを設定し、単なる見学や観光ではなく、今後の学習発表会に向けてしっかりと準備してきました。僕は、『横浜の歴史について学ぶ』というテーマのもと歴史博物館に行ったのですが、そこにある展示物は面白く分かりやすいもので、とても楽しかったです。

学年として、出発や帰る時間をきちんと守ることができた点がとても良かったです。また、今回の校外学習は緑学年にとって、楽しくて良い経験になったと感じています。この経験を、来年の修学旅行に必ずつなげていきます。



【3年生の修学旅行実行委員長】 3年3組 坂上 陽南

私は、改めてこの修学旅行は成功したと思っています。そして、それは様々な人の力があつたからだだと思います。修学旅行費を積み立ててくださり、当日使う費用を用意してくれた保護者の皆様。前日までの準備に加え、当日もサポートをしてくださった旅行者の方々。会議を沢山行い、ここまで尽力してくださった先生方。そして、何度も集まり準備をしてきた赤学年の皆さん。誰か一人でもかけていたら、この修学旅行は成功しませんでした。本当にありがとうございました。

そして、沢山の方々のおかげによって成功した修学旅行を是非次に生かしていけるようにして欲しいと思います。今、修学旅行を終えての振り返りをクラスや各係で行っています。良かった所や成長した所は今後の日常でも生かし、課題や反省は改善して次につなげてこそこの修学旅行だと思っています。この経験を大事にして、今後につなげていきます！！



左の写真は、左から1・2・3年生の校外学習や修学旅行中の様子です。

学校ホームページには、校外学習や修学旅行に関する記事を掲載していますので、ご覧ください。